

新型インフルエンザ

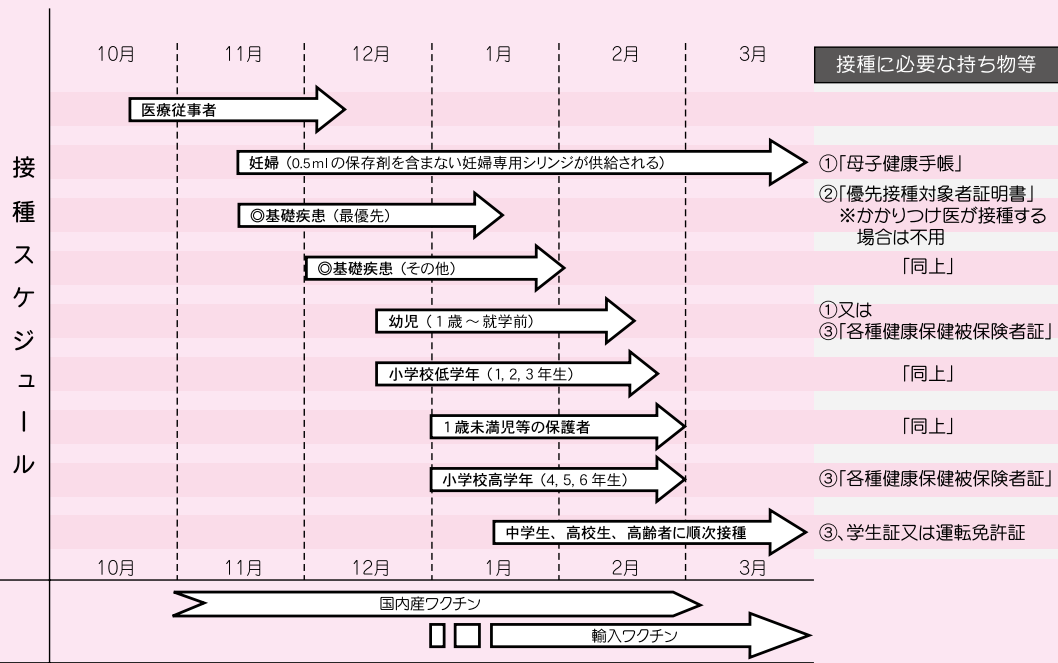
新型インフルエンザワクチンの優先接種対象者と接種時期の目安などが決まりました！

ワクチンについては、当面確保できるワクチンの総量が限られているうちに、その中から一定量が順次供給されることになっていきます。新型インフルエンザのワクチン接種は死亡者や重症者の発生をできる限り減らすこととやそのために必要な医療を確保することが目的となっていて、感染防止が目的ではありません。優先的に接種する対象者と接種時期が下表の通り決まりましたのでお知らせします。

※接種は、必ず電話などで医療機関に予約してからになります。



新型インフルエンザワクチン接種スケジュールの目安



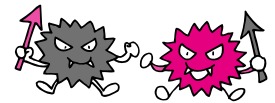
に備えて・・・

※(基礎疾患とは)・慢性呼吸器疾患・慢性心疾患・慢性腎疾患・慢性肝疾患・神経疾患、神経筋疾患・血液疾患・糖尿病・疾患や治療に伴う免疫抑制状態・小児科領域の慢性疾患(詳細については主治医にお尋ねください)

●ワクチンの有効性と安全性について

- ・重症化、死亡の防止については、一定の効果が期待できるとしています。
- ・ごく稀ではありますが重篤な副作用も起こりうるとされています。

(ワクチンは一定の効果が期待される一方、リスクも存在することを理解し、接種を受けることが重要です)



●接種はすべて任意(本人や保護者の意思に基づく)の接種となります。

●接種費用は2回で6,150円(1回目 3,600円 2回目 2,550円)

(優先接種対象者で、生活保護世帯の方や市民税非課税世帯の方については助成措置がありますので、詳しくは、生活保護の方は福祉課、非課税世帯の方は保健課までお問い合わせください。)

●接種回数は2回を前提としていますが、13才以上の方は1回の接種となります。1回目と2回目の間隔は7日以上とします。また、他の予防接種との関係は

- ・生ワクチン ⇒ 接種した日から27日以上
- ・不活性ワクチン又はトキソイド ⇒ 接種した日から6日以上

の間隔をおいてから 新型インフルエンザの予防接種を行なうこととされています。

●接種方法は、必ず電話などで医療機関に予約してから、接種することになります。

●接種できる医療機関については次頁の一覧表を参考にしてください。

■お問い合わせ 保健課 ☎ 23-4310 FAX 23-4316

新型インフルエンザワクチン接種受託医療機関一覧表

No.	受託医療機関名	所在地（住所）	電話番号
1	秋山脳外科	大草町若尾1330	22-8881
2	いいのクリニック	本町二丁目14-15	23-1296
3	きっかわ整形外科クリニック	若宮二丁目8-18	30-4141
4	にこにこクリニックこでら小児科	竜岡町下条南割1045	23-6677
5	たのくらクリニック	藤井町南下条338	21-3030
6	忠友会 荭崎クリニック	神山町北宮地3	20-1411
7	寺本医院	本町二丁目7-9	22-0549
8	中込医院	旭町上条北割1038	22-0474
9	にらさき泉野内科小児科クリニック	岩下1232	22-1181
10	荭崎市立病院	本町三丁目5-3	22-1221
11	荭崎相互病院	本町一丁目16-2	22-2521
12	荭崎東ヶ丘病院	穂坂町宮久保1216	22-0087
13	野口外科胃腸科	中田町中条1433	25-5015
14	本町クリニック	本町二丁目19-3	22-8741
15	藤森耳鼻咽喉科医院	藤井町南下条180-1	23-1411
16	ますやま整形外科クリニック	藤井町南下条395	21-2100
17	三井医院	本町一丁目11-8	22-0845



「インフルエンザかな？新型？」と思ったら

まずは、かかりつけ医に相談を！

急な発熱、せき、のどの痛みがあり、「インフルエンザかな？」と思われる症状があった場合でも、一般医療機関において受診出来ます。かかりつけ医のある方は、まずはそちらにご相談ください。

市立病院での診察については、来院前にお電話をいただき、診察時間を指定させていただきます。

※診察時間は、午前中は一般外来患者で非常に混雑していますので、院内感染防止のため、原則、午後の時間帯としております。

◆診察後は先生の指示に従って治療に専念してください。また、処方された薬は服用指示を守り、きちんと飲んでください。

◆かかりつけ医で受診される際も、事前にお電話していただくことをお勧めいたします。



「受診の流れ」

①症状（状態）を落ち着いて観察し、なるべく安静にする。

②重症化の兆しがみられる場合は病院に電話する。

※慢性疾患など持病のある方や妊婦の方は、早期にかかりつけ医に問い合わせていただき、先生の指示に従ってください。

③診察指定時間を確認する。

④指定時間に来院する。

※来院時は必ずマスクを着用してください。

◆新型インフルエンザの感染経路は、くしゃみやせきによる飛沫（ひまつ）感染によるものです。日常の手洗い、うがいだけでなく、大切なことです。また、他の人につかない、うつされないために、マスクの着用も有効です。一人ひとりが他の人を思いやる気持ちをもちましょう。



お問い合わせ

荭崎市立病院医事担当・総務担当

☎ 22-11221
FAX 22-19731

～荭崎市立病院から～

(仮称) 蕨崎市民交流センターマスタープランにご意見をお寄せください!

蕨崎駅前施設（旧ルネス）の活用について、4月から6月にかけてアンケート調査を実施し、2,500名余の市民の皆さまからのご意見をお寄せいただきました。また、市民の代表17名からなる蕨崎駅前施設活用検討委員会を5回にわたり開催し、各委員の皆さまから具体的なご提言をいただきました。

あなたの「ご意見」
お待ちしております!



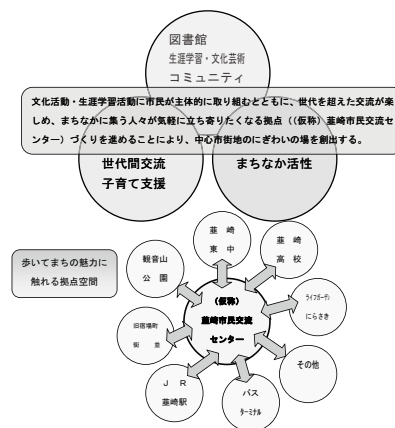
このたび委員会の答申を踏まえ、(仮称) 蕨崎市民交流センターマスタープランを作成しましたので、その内容を公表しています。市民の皆さまから広くご意見・ご感想をお寄せください。なお、アンケート集計結果及びマスタープランの詳細については紙面の都合上全て掲載できませんので、後記の閲覧場所又は市ホームページをご覧ください。

◆基本的な考え方 (1) 旧ルネスの取得と 建物の再利用について

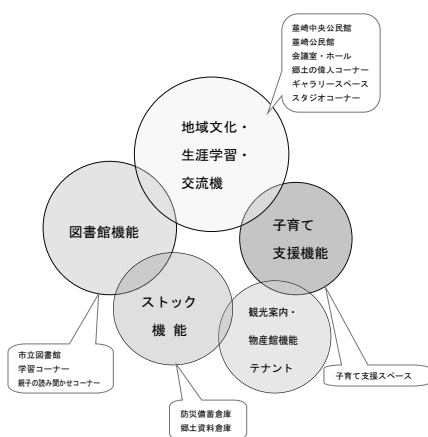
市では、交通結節点（JR蕨崎駅前・バスターミナル）としての利便性を活かし、新たな市民文化を創造する拠点施設として、市民会館の全ての機能を移転し、図書館、生涯学習センター、市民交流センター、子育て支援スペースなど、多様な機能を集約化することにより、市民に利用しやすく、多くの人が集い、市街地全体の活性化に資することを目指した施設整備を推進するため、建物を含め当該土地を取得するものとします。

また、取得及び施設整備にあたっては、国庫補助事業の採択を受け財源の確保に努めるとともに、既存建物のフロアスペースを有効に活かした密度の高い施設配置とするなど改修コストの低減化を図り、市民の負担（一般財源）の抑制に努めます。

(2) 施設整備のイメージ



(3) 機能配置イメージ



◆マスタープランの閲覧方法 およびご意見等について

書式は任意ですが、意見の要旨およびその理由と、住所、氏名、連絡先を記載のうえ、郵送、FAX、電子メールまたは窓口に参加してください。

■閲覧場所

◇市役所1階情報コーナー

◇市役所3階企画財政課

◇市ホームページ

<http://www.city.nirasaki.lg.jp/art598>

■閲覧期間

10月2日(金)～11月20日(金)

8時30分～17時30分

※土・日曜日、祝日は除く

■ご意見の受付期限

11月20日(金)

※郵送は当日消印有効

■お問い合わせ・送付先

企画財政課企画推進担当

(内355)

☐ kikaku@city.nirasaki.lg.jp

葦崎市制施行 55 周年記念式典が盛大に開催



功勞表彰を受ける望月由勝氏



銀河の集い in 葦崎

10月11日（日）市制施行55周年記念式典が東京エレクトロン葦崎文化ホールにおいて開催され、知事や興石参議院議員をはじめ多くの来賓が出席するなか、市政発展に功績のあった個人17人と9団体・法人に表彰状、感謝状が贈られました。

式典終了後には市民より公募し、10月1日に制定した市の木・市の花が「わに塚のさくら」の映像などで披露され、さらに特別企画として「銀河の集い in 葦崎 アザリアの友たち」と題して保阪嘉内、宮沢賢治、小菅健吉、河本義行らアザリアの仲間らの絆を構成劇仕立てで披露、この集いのため来葦した賢治の弟清六さんの孫和樹さんから4人の子孫7人や岩手大学藤井学長ほか関係者と横内市長が出演し、今後も交流を深めて行くことを誓いました。

「市の木」新たに、さくらに決定！ 「市の花」はレンゲツツジに！！

春の風物詩としてのイメージを定着させた“さくら”といえは「わに塚のさくら」が代表的です。また、JR 葦崎駅前広場の高遠コヒガンをはじめ、市内各町の寺社境内や公園、並木道などで広く目にし、多くの市民に親しまれています。



6月中旬の開花シーズンを中心に多くの観光客が訪れる市を代表する観光地・甘利山の「レンゲツツジ」は有名です。民間ボランティアなどによるクマザサの伐採などにより、レンゲツツジの樹勢も年々回復してきています。

第4回まちづくり懇談会

「若宮地区自治会」

9月15日（火）、若宮地区公民館において第4回の「まちづくり懇談会」が行われ、今回は「若宮地区自治会」の皆さまと「葦崎ショッピングセンター（ルネス）の利活用について」意見交換を行いました。今年3月末に閉店し、その後の活用などについて検討されている経緯や現在の状況について市長からの説明の後、地元若宮地区としての考えや活用について意見が交わされました。

まちづくり懇談会の詳細については、市ホームページに掲載されていますので、ぜひご覧ください。



■お問い合わせ

企画財政課企画推進担当

（内線 3556357）

【<http://www.city.nirasaki.lg.jp/>】

art1114】

－ 蕪崎市の財政状況を公表します －

蕪企告示第3号

蕪崎市財政状況及び健全化判断比率等の公表に関する条例第2条及び第4条の規定に基づき、平成21年9月30日現在における蕪崎市の財政状況及び平成20年度健全化判断比率等について、次のとおり公表する。

平成21年11月1日

蕪崎市市長 横内 公明

歳入歳出決算審査意見書

平成21年5月27日から7月13日まで平成20年度蕪崎市一般会計、各特別会計及び各企業会計の歳入歳出決算審査を行い、各会計とも適正妥当であると認められた。

財政健全化審査意見書

審査に付された健全化判断比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

蕪崎市監査委員 小松 常信
同 石井 錦一

この「財政状況の公表」は、市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを市民のみなさんに広く知っていただくため、毎年広報により公表するものです。

今回は、平成20年度の決算状況のほか、平成21年度の予算の補正状況について、その概要を公表します。

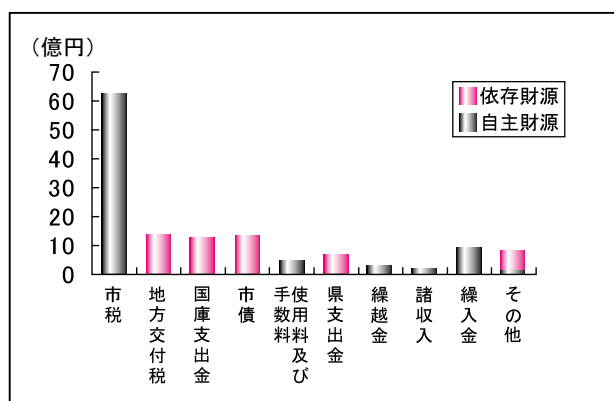
また、昨年から施行された地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、市財政の健全化判断比率等についての概要も公表します。

また、昨年度は、蕪崎市連結バランスシートを掲載しましたが、今年度から新たな新地方公会計制度が導入され、より市民のみなさんにわかりやすい財務諸表を公表することになりました。

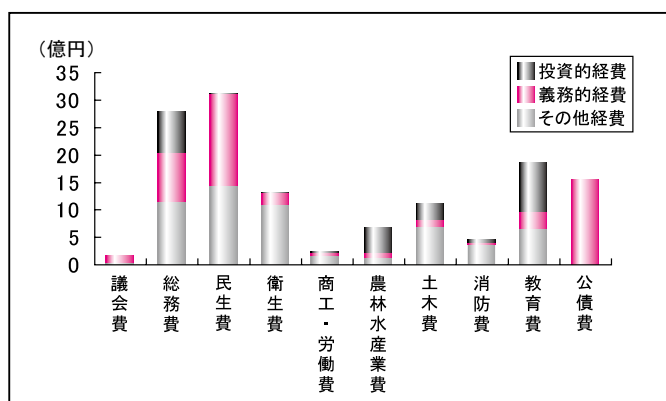
現在、これらを作成中ですので、1月号の広報に掲載する予定です。

一般会計決算

歳入総額 135 億2,894万1千円 歳出総額 130 億6,941万9千円



■**依存財源** 国や県に頼らなければ収入できない財源：39.2%
■**自主財源** 蕪崎市が自主的に収入できる財源：60.8%



■**投資的経費** 学校や道路といった社会資本を整備するための経費
■**義務的経費** 人件費（報酬・給与等）、扶助費（児童手当・生活保護費等）、公債費（借入金返済）
■**その他の経費** 積立金、施設の維持経費、団体補助金

市の平成20年度決算における歳入は、地方交付税が減額となったものの、市税の収入を維持するとともに基金等を活用したため、自主財源の比率も前年度と同水準となりました。一方、歳出においては蕪崎西中学校の建設、穂坂自然公園用地の取得等により投資的経費が対前年度1億5千万円の増となり、また、定額給付金給付事業により、歳出総額は前年度に比し約6億円の増となりました。

平成20年度においても地方自治体を取り巻く厳しい財政状況のなか、経費削減と計画的な事業執行に努め、市の財政運営を進めてまいりました。

